

写真家・増浦行仁の感性とサステイナブル・ワールド

九段 kudan house

2018.9.19(wed)/9.22(sat)–10.13(sat)

東京都千代田区九段北1-15-9

12歳で写真家になると決め、18歳で渡仏し、伝説の写真家ギィ・ブルダンのアシスタントを経てパリで芸術の洗礼を受けた増浦が、苦悩の時代を超えローマで奇跡の光と出会い、日本の精神文化へと導かれた軌跡を辿る写真展。全ての時代の代表作が揃う本展は写真家・増浦行仁の集大成である。

西洋と東洋の思想、宗教、人種、それぞれ違いはあるが、生命の尊さに違いはない。ロダン、ブルデル、マイヨール、そして神の手と言われたミケランジェロ、それらヨーロッパの偉大な芸術家達が作品を通して伝えたかったこと、そして日本の礎とも言える伊勢神宮と出雲大社の遷宮に込められた古人からのメッセージ、祈りの原点を遺す沖ノ島の古代祭祀の跡等、レンズを通して天性の心眼でその本質を捉えた増浦は、自らの写真を媒介にして、万物が共生共存できる世界を願う。

山口萬吉邸は、1927年に当時の技術と創造性の粋を集めて建てられた歴史的建築物である。和と洋が融合する山口邸は、その美と技術を次世代に継承するため、感性豊かな人々が集う上質の社交場 kudan house として再生。今秋、山口邸の新たな歴史が始まり、その1ページを増浦の写真作品が飾る。

kudan house で西洋と東洋の文化が出会い、サステイナブル・ワールドへの道が開かれる。

出展作品

| | |
|---------|-----------------------------------|
| Khaos | ロダン作品集 ～「地獄の門」編～ |
| PROFIL | ブルデル作品集 |
| GENESIS | ミケランジェロ作品集 |
| FLOWERS | 華 |
| 神の宮 | 伊勢神宮「第62回神宮式年遷宮」・ 出雲大社「平成の大遷宮」 |
| 起源 | 宗像・沖ノ島と関連遺産群 |

ご来館について

入館は予約制となっております。お手数ながら、開館日をご参照のうえ、事前に下記宛にご希望日をお知らせください。

開館日：2018年9月19日(水)
2018年9月22日(土)～10月13日(土)

ご連絡先：office MASUURA Inc. (担当：木村)
TEL.06-6535-7276 FAX.06-6535-7277
kimura@masuura.com

主催：株式会社 NI-WA
共催：office MASUURA Inc.
協賛：ライカカメラジャパン株式会社
ワールド通商株式会社
一般財団法人神の宮共働館